

樹皮衣/アットウシ

アイヌ民族資料を収集する



毛利総七郎・遠藤源七と杉山寿栄男

会期

2024.11.16 [土] ▶ 2025.3.9 [日]

時間

9:00-17:00 (最終入館 16:30 月曜日休館 祝日の場合は翌日)

会場

石巻市博物館 常設展示室 毛利コレクション展示室

料金

一般 300 円/高校生 200 円/小中学生 100 円 ※常設展観覧料。団体割引あり



—アイヌ民族資料は、如何に収集されたのか—

多種多様な資料によって構成され、その数は10万点を超えるといわれる「毛利コレクション」。石巻市博物館では、令和4年度に地域展「毛利総七郎・遠藤源七の考古コレクション—明治・大正・昭和戦前期の発掘と蒐集—」を、令和5年度に特集展「在野の考古学をひも解く—交流と蒐集—」を開催し、明治末期から昭和戦前期における毛利・遠藤の活動に焦点を当て、毛利コレクションの考古資料群の形成過程を明らかにしてきました。

令和4年度以降、石巻市博物館は、国立アイヌ民族博物館と連携し、毛利コレクションのアイヌ民族資料の調査を進めています。考古資料の収集と同様に、図案家であり資料収集家であった**杉山寿栄男**が大きな役割を果たしていたこと、北海道在住の骨董商から資料を購入していたこと等、資料群形成の背景も少しずつ判明してきました。

今回の特集展では、毛利・遠藤が杉山寿栄男や骨董商らと交わした書簡を中心に、大正年間から昭和戦前期にかけて取り組んだアイヌ民族資料の収集に焦点を当て、コレクション形成の一端を資料とともに紹介します。



『蝦夷島奇観』



イナウ付短い宝刀/タケネビコロ (杉山譲渡品)



玉飾り/タマサイ



食匙/エチペ



木碗/イタンキ



小刀/マキリ



長い宝刀の鞘/ケブシペ (杉山譲渡品)

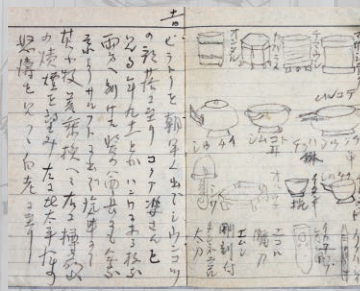


刀の柄/エムシニピヒ



木綿衣/ルウンペ

初公開! 遠藤源七旧蔵資料



遠藤源七筆 昭和14年手帳

令和5年度に遠藤源七の御子孫から、考古資料や考古学関係の雑誌・抜刷、書簡等を中心とする「遠藤源七旧蔵資料」の寄贈を受けました。

特集展に併せて、常設展「石巻にゆかりの先人たち」の遠藤源七コーナーで、昭和14年(1939)に毛利・杉山の3人でアイヌ民族資料を収集するために実施した北海道旅行に関する資料を初公開します。

博物館講座「アイヌ民族資料を収集する—毛利コレクションと杉山寿栄男—」

日時: 2024年12月21日(土) 13:30~15:00

会場: マルホンまきあーとテラス 大研修室 (定員80名)

講師: 泉田邦彦 (石巻市博物館 学芸員)